

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

長年培った技術力と新分野への挑戦により、お客様にとって価値のある商品とサービスを通じて社会発展に貢献

連結売上高
500億円

連結経常利益
52億円

連結ROE
8%以上

CO2排出削減
30%削減

② 中長期の経営戦略

1. 高機能・独自製品開発深化

極細線・極細ばね用材・超精密ガスフィルター開発。再生可能エネルギー、医療、IoT/AI、自動車CASEの4分野で「Micro & Fine Technology」を駆使した製品提供

3. 水素関連技術深化

水素回収技術の開発深化。サステナビリティ成長分野として重点投資

2. 生産基盤強化

省人化・自動化設備投資。極細線8μm量産化を目指す。海外拠点（タイ、中国）の機能拡大。IoT活用による生産・販売・品質管理の効率化

4. ESG経営推進

PBR1倍以上を目指す資本コスト意識経営。TCFD提言対応。気候変動対応と企業価値向上を両立

③ 対処すべき課題

① 産業構造の変化対応

- ・環境・エネルギーのクリーン化、デジタル化への対応
- ・ステンレス分野での「より細く、より強く、より精密」ニーズ対応
- ・市場変化への迅速な対応体制構築

② 人材確保と労働環境

- ・少子化による人材不足への対応
- ・省人化・自動化による生産性向上
- ・女性・シニアが活躍できる環境整備

③ カーボンニュートラル実現

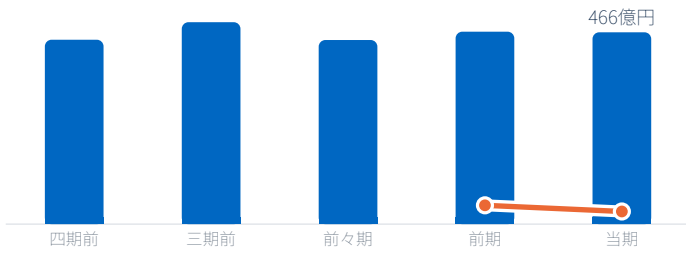
- ・2050年目標カーボンニュートラル達成
- ・省エネ投資・排熱再利用の継続推進
- ・太陽光発電など再生可能エネルギー産業への素材提供

面接で使えるポイント

- ・ステンレス鋼線トップメーカーとして、線径9μmという極限の細さを実現し…
- ・中期経営計画NSG26で500億円売上達成を目指し、再生可能エネルギー・医療・IoT/AI・自動車CASEの4分野でサス…
- ・TCFD提言対応と独立社外取締役4名体制（予定）を含むガバナンス強化で、企業価値とESG経営を両立する先進企業

証券コード 5659

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
466億円営業利益率
6.6%財務健康度
75点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
763万円
鉄鋼内 14位/38社平均年齢
43.0歳
鉄鋼内 14位/38社平均勤続
19.0年
鉄鋼内 10位/38社女性管理職
2.3%
鉄鋼内 19位/32社男性育休
76.5%
鉄鋼内 15位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本精線(株)【5659】：決算情報

